

令和8年度

新時代に求められる二つの認定制度

エネルギー診断 プロフェッショナル

認定の手引き

経験に応じて選べるふたつの認定について、専門性を持ち一定の実務経験のある技術者等（一次試験、二次試験（面接））をもって認定いたします。

インターネットによる試験・講習方式のため自宅等で認定試験を受けることが可能です。

エネルギー診断 プロフェッショナル

産業分野の総合的なエネルギー管理に関して、高度・専門的見地から診断指導を行う人材（一次試験、二次試験（面接））をもって認定いたします。

一次試験
令和9年
インターネット
試験
1月12～23日
より選択

二次試験
報告書審査
・面接審査
WEB
面接
令和9年
**4月上旬から
4月下旬を予定**

お申し込みフォーム 

(申込受付期間)

令和8年9月1日（火）～12月4日（金）

後日掲
載予定

エネルギー診断 ビル実践 プロフェッショナル

ビルの省エネルギーに関して、専門性を持ち一定の実務経験のある人材（講習、面接審査）をもって認定いたします。

講習会
令和8年
WEB
講習
12月5～10日
のうちの4時間程度

報告書審査
・面接審査
WEB
面接
令和9年
**4月上旬から
4月下旬を予定**

お申し込みフォーム 

(申込受付期間)

令和8年9月1日（火）～11月20日（金）

後日掲
載予定

問い合わせ先 エネルギー診断プロフェッショナル認定事務局

enapro.receipt@eccj.or.jp

資格	エネルギー診断 プロフェッショナル	エネルギー診断 プロフェッショナル（ビル実践）
資格の位置づけ	産業分野における総合的なエネルギー管理に関して、高度・専門的見地から診断指導・改善指導を行う専門人材を育成・発掘するため、「エネルギー診断プロフェッショナル」資格認定を実施します。 （対象：エネルギー管理士と同等以上の技術知識・経験を有する技術者等）	省エネルギーに関し、高度、専門的な見地から診断指導等を行う人材を認定する「エネルギー診断プロフェッショナル」資格に、ビルの実践に特化した資格認定を実施します。 （対象：ビルの省エネルギーについて、専門性を持ち一定の実務経験のある技術者等）
受験資格	学歴・経歴・性別・国籍など、資格制限は特に設けません。	ビルの省エネルギーに関する知識や実践方法について専門性を有し、かつ一定の実践経験を持つことを受験の資格要件とします。 下段参照
受験料	1) 一次試験：20,900円（消費税込） エネルギー診断プロフェッショナル認定試験公式テキストを含む。 2) 二次試験：26,400円（消費税込）	1) 40,700円（消費税込） エネルギー診断プロフェッショナル認定試験公式テキストを含む。
受験申込方法	インターネットにてお申込み（9月1日より受付開始いたします） 1) <u>診断プロのお申込み</u> 後日申し込み用URLを掲示予定 2) <u>診断プロ（ビル実践）のお申込み</u> 後日申し込み用URLを掲示予定	
受験料支払方法	受験料は、以下の銀行口座へお振込みください。 銀行振込 銀行口座：みずほ銀行 第五集中支店 当座預金 口座番号：2651070 口座名義：一般財団法人 省エネルギーセンター ※注意事項 お振込後のキャンセルはできません。振込手数料はご負担願います。	
	<p>エネルギー診断プロフェッショナル（ビル実践） 受験資格</p> <p>【専門性】 次の資格のいずれかを有する者とします。 ① エネルギー管理士その他以下の資格 a 技術士（建築、電気電子、機械、衛生工学） b 建築設備士 c 電気主任技術者 d ボイラー技士（特級、一級） e 冷凍機械責任者（第一種、第二種） f 建築物環境衛生管理技術者 g 1級ビル設備管理技能士 h 設備設計一級建築士 ② ビルの省エネエキスパート検定合格者 ③ ①、②の資格と同等の専門性を有するとセンターが認めた者</p> <p>【経験等】 次の①～⑤のいずれかの経験者等とします。 ① ビルの省エネルギー等に関する設計・診断・コンサルタントを行う業務を2年以上の実務経験 ② ビルの設備（電気・空調・給排水衛生設備等）の維持管理を行う業務を2年以上の実務経験 ③ ビルの運営管理に関して、維持管理業務を指示、監督を行う業務を2年以上の実務経験 ④ エネルギー管理士またはエネルギーの使用の合理化等に関する法律第9条第1項第一号に掲げる者の講習（「新規講習」という。）の受講修了者で①、②、③項の業務を1年以上の実務経験 ⑤ 学校教育法（昭和22年法律第26号）による大学（短期大学を除く）、若しくはこれと同等以上の教育施設であって、建築工学、電気工学、機械工学、化学工学のいずれかの科目を修めて卒業したことによる技術習得経験</p>	

実施要領（概要）

エネルギー診断プロフェッショナル認定試験

◆ 一次試験【学科試験】

(1) 申込期間：令和8年9月1日（火）～令和8年12月4日（金）

(2) 試験日時：下記の日程から試験日を選択

- ・令和9年1月12日（火）
- 13日（水）
- 14日（木）
- 15日（金）
- 16日（土）
- 19日（火）
- 20日（水）
- 21日（木）
- 22日（金）
- 23日（土）

いずれの日も次の時間帯で実施します。

課目Ⅰ / 10:00～11:30 **課目Ⅱ / 13:00～14:30**

※課目Ⅰと課目Ⅱを別々の日で受験することはできません。

※受験の免除

課目Ⅰは、Ⅰ-AとⅠ-Bに分かれています。

エネルギー管理免状取得者は、Ⅰ-Aの受験が免除されます。

(3) 試験方法：自宅や勤務先のパソコンでインターネットへ接続して実施する試験方式

(4) 試験科目と時間配分

試験課目Ⅰ 基礎知識〔省エネ、脱炭素〕 (90分)

試験課目Ⅱ 課題抽出能力及び解決能力(筆記方式) (90分)

(5) 合格発表：令和9年2月5日（金）

◆ 二次試験【診断報告書審査と面接】

(1) 申込期間：令和9年2月8日（月）～令和9年2月18日（木）

(2) 診断報告書提出：別途連絡

(3) 面接期間：令和9年4月上旬～4月下旬

(4) 試験方法：オンライン会議ツールを使用したWEB 個人面接（30分程度）

(5) 合格発表：令和9年6月1日（火）

◆ 認定証等発行：登録認定証及び認定カードの発行を致します。手数料 6,600円（消費税込）
合格者の認定登録期間は5年間です。更新は一定の要件を満たすことが条件となります。
詳細については別途ご案内いたします。



エネルギー診断プロフェッショナル（ビル実践）認定試験

◆ 講習会（※ 一次試験【学科試験】は行わず、前記資格対象者に講習会を行います。）

(1) 申込期間：令和8年9月1日（火）～令和8年11月20日（金）

(2) 講習日時：オンライン会議ツールを使用したWEB講習

令和8年12月5日（土）～令和8年12月10日（木）の期間中の4時間程度

(3) 講習内容：ビルの省エネ診断の進め方と省エネ診断報告書の作成

◆ 診断報告書審査と面接審査

(1) 診断報告書提出：対象者には課題等を別途連絡

(2) 面接期間：令和9年4月上旬～4月下旬

(3) 試験方法：オンライン会議ツールを使用したWEB個人面接（20分程度）

(4) 合格発表：令和9年6月1日（火）

◆ 認定証等発行：登録認定証及び認定カードの発行を致します。手数料 6,600円（消費税込）
合格者の認定登録期間は5年間です。更新は一定の要件を満たすことが条件となります。
詳細については別途ご案内いたします。

【注意事項】

- ・診断報告書の作成にあたっては、データ入力により診断に必要な数値を自動計算する機能を有する等、その作成を支援するために設計されたツールを使用することはできません。
- ・上記のツールの使用が疑われる場合、当センターのエネルギー診断プロフェッショナル事務局は上記ツールの作成部門と受験者情報及び作成された診断報告書案等について共有します。当該ツールの使用が明白であると判断された場合、試験結果の無効化等、必要な措置を講じることとします。